



横断歩道ちゃんと渡れるよ~!!

右見て左見て、もう一度右！教えてもらったこと覚えてるよ！

どんなことをするのか？写真で見よう！



雨の日の安全な傘のさし方や歩き方なども、子どもたちと一緒に練習します。「傘や洋服は目立つ白色や黄色を選ぶと運転手さんにもわかりやすいよ。」



子どもの事故で一番多いのが「飛び出し」です。「外を歩くときは、必ずお家の人と手をつなぎましょう。横断歩道、信号機、曲がり角では止まりましょう。」



県警マスコット こうへいくん

お友だちと楽しく交通ルールを学ぼう！

うさちゃんクラブ

(幼児交通安全クラブ)



うさちゃんクラブ マスコットびよんちゃん



鈴木 タ子

いながわ 特派員報告



北村 瞳

子どもは未来への希望であり、私たちのまちの宝物です。今号では、そんな子どもたちを交通事故から守るために活動している「うさちゃんクラブ」について、交通指導員さんにお話を聞いてきました。

うさちゃんクラブって...

町では、川西警察署と連携し、3歳から就学前の幼児を対象に正しい交通ルールを学んでもらうための幼児交通安全クラブ(うさちゃんクラブ)を開催しています。外で友だちと遊ぶ機会が増えるこの年頃は、交通安全の知識や習慣を身につける、絶好のタイミングなんだそうです。子どもだけでなく、保護者の私たちも「子どもの安全」について、より意識する必要があります。そのきっかけづくりとなるよう、地図や写真を使って、わかりやすく教えてください。



うさちゃんクラブでは、飛び出しの危険や信号の見方、自転車の乗り方など、普段気をつけなければならぬことや正しい交通ルールについて、親子で一緒に学びます。歌を歌ったり、ゲームをしたりと楽しみながら参加することができ、同世代のお友だちや保護者同士のコミュニケーションの場にもなっているそうです。

どんなことをするの？



行かなきゃもったいない!? 参加した皆さんに聞きました♪

子どもたちがしっかりと手をあげ、元気いっぱいに取り組む姿を見て子どもの成長を実感しました。



しっかり手をあげて渡れるよ~!!

クラブは、1回限りでなく定期的にあるので、しっかり交通ルールを覚えてくれます。私たち親も子どもたちのために改めて交通安全を意識しようと思えましたね。



指導員さんより

小さい頃から繰り返し学んだことは自然と、当たり前の習慣として身につく、大きくなっても意識せずにできるものです。うさちゃんクラブにまだ参加したことがない子どもたちもみんなと一緒に楽しく交通ルールを学びましょう！

平成31年度うさちゃんクラブ 会員募集中!! 詳しくは13ページを見てね。



福田交通指導員 前田交通指導員

▶問合せ 参画協働課 (☎ 766 - 8783)

編集後記

まるでわが子のように愛情たっぷりに関わってください。指導員さんたち。うさちゃんクラブで覚えたことを、自信を持って実践する子どもたちの姿に成長を感じます。私たち大人も、子どもたちのお手本となるよう、交通ルールを常に意識したいですね。

うさちゃんクラブのおまわりさんより



川西警察署警部補 河野 善浩さん

県内の交通事故による死者数は、全国ワースト5位(平成30年12月末時点)という残念な結果となっています。一方、町では昨年に比べ、事故件数、傷者数ともに減少してはいますが、事故が全く発生していないわけではありません。子どもたちに正しい交通ルールを身につけてもらい、親子で意識することで、悲惨な事故を1つでも多く減らすことができます。うさちゃんクラブは保護者の皆さんと直接お話できる機会なので、実際の事故例や気をつけるべきポイントなどをお伝えしています。これからも子どもたちの安全をみんなでお守りしていきましょう。

より良いまちづくりを目指して



▲2月7日、川西市役所にて「川西市と猪名川町の自治体間連携協力に関する基本協定締結式」を行いました。福田町長は、「同じ生活圏で共に歩んできた歴史のある両市町が協力し、地域の魅力発信や住民サービスの向上に繋げていきたい」と意気込みを語りました。

清流「猪名川」を守るために…



▲2月16日、猪名川流域市町の各地20カ所で、清掃活動を通じて猪名川に親しみをもちたいことを目的に「第16回猪名川クリーン作戦」が行われました。町内では民田と木津の2カ所で行われ、木津地内での活動には約40人が参加。参加者からは「みんなで作業して、少しでも猪名川がきれいになってくれたらうれしいです。」との声が聞かれました。



▲2月2日、環境交流館で、NPO法人いながわメダカコムズによる「わんぱく木工塾」が開催されました。大人から子どもまで15人が参加し、木材を組み合わせて、椅子や棚など思い思いの作品を作り楽しみました。

日頃の練習が 元気の秘訣♪



▲2月6日、文化体育館にて「町老人クラブ連合会第4回演芸発表会」が開催されました。当日は190人の観覧者が見守る中、60人の出演者が得意のカラオケや舞踊、フラダンスなど、日々の成果を披露しました。会場からは大きな声援が送られ、来場者、出演者ともに笑顔が溢れる発表会となりました。

自分の手で作ってみよう！



認知症のことわかるかな？



▲2月12日、大島小学校で5年生を対象に「認知症サポーターキッズ養成講座」が行われ、講義や寸劇などを通して認知症のことを学びました。参加した児童は、「認知症の人を見かけたときは今日のことを思い出して、話しかけたいです。」と話しました。

町表彰式、9名・4団体が受賞



▲2月13日、文化体育館で「平成30年度猪名川町表彰式」を行いました。地域の発展や住民福祉、社会奉仕活動などで貢献された皆さんに感謝の気持ちを込めて、賞を贈りました。

おにはそと～！ ふくはうち～！

▼2月1日、猪名川保育園で一足早い節分の豆まきを行いました。園児たちは新聞紙を豆に見立て、「鬼は外！、福は内！」の掛け声とともに、鬼をめがけて力強く投げました。みんなで力を合わせて鬼を退治し、今年1年の幸せを願いました。



ふおと にゅ～す

いつまでも健康な体づくりを

▼2月2日、社会福祉会館で「平成30年度いながわ100万歩チャレンジ！結果報告会」を行いました。多くの参加者が目標を達成し、「ウォーキングを始めて、健康を意識するようになり、お医者さんにもかからなくなりました。」と、喜びの声も聞かれました。



この日は、体のメンテナンスの方法やウォーキングにプラスできる体操も学び、それぞれが健康づくりへの意欲をより高める機会となりました。

